

平成 29 年度事例・介護研究発表会開催要項

「介護の実践を伝える力を育てよう！」

私たち介護福祉士は、事例・介護研究を通じてエビデンスに基づいた支援や介護福祉士としての資質・技術の向上、さらなる専門性を確立していくことが求められています。介護現場における研究とは、日々直面する様々な解決すべき課題や問題に着目し、利用者のニーズやサービスを見直すために、とても重要な手がかりとなります。この発表会により、介護の『楽しさ・深さ・広さ』を多くの方と共感し合える機会にして頂きたいと思います。

現場の声を多くの皆様と共感し、共に学び合いましょう！！

1 主催

一般社団法人 山口県介護福祉士会

2 日時

平成 29 年 8 月 6 日（日） 午前 10 時 20 分から午後 4 時まで

3 会場

山口県セミナーパーク 社会福祉研修棟 社会福祉研修室
山口市秋穂二島 1 0 6 2

4 助言者

熊本大学大学院 社会文化科学研究科 教授 矢原 隆行 氏
公益社団法人 日本介護福祉士会 理事 鳥居 紀子 氏

5 日程

9:50 10:20 10:30 12:30 13:30 16:00

受付	オリエンテーション	発表 3 例	昼食	発表 3 例・総評
----	-----------	--------	----	-----------

6 定員

100 名（先着順）

7 申込方法・締切

申込書に必要事項を記入の上、本会事務局宛、郵送または FAX で申し込んでください。ホームページからもお申込みいただけます。

申込締切：平成 29 年 7 月 31 日（月）

8 参加費・支払方法

正会員 2,000 円 / 準会員 3,000 円 / 一般 8,000 円 / 学生 1,000 円
当日受付にてお支払いください。

※ 研修受講券がご利用いただけます。



9 生涯研修手帳について

- (1) 正会員は当日、生涯研修手帳を持参してください。
- (2) 手帳へ下記のように事前に記入の上、参加してください。

修了年月日	研修名	主催者	研修時間	修了印	単位
平成 29 年 8 月 6 日	事例・介護研究 発表会	山口支部	4 時間 40 分		3

10 その他

- (1) 正会員・準会員は会員証を持参してください。最近正会員の入会手続きをされてまだ会員証をお持ちでない方は、「日本介護福祉士会入会申込書」「預金口座振替依頼書」の 3 枚目(本人控)を持参してください。
- (2) 当日、正会員・準会員へ入会することができます。
- (3) 正会員へ当日入会される方は、会費引き落としのための預金口座番号と口座に使用する印鑑を必ず持参してください。当日、手続きが完了された方のみ、正会員として受講できます。
準会員へ入会される方は、受付にて会費(5,000 円)をお支払いください。
- (4) 昼食は各自で準備していただくか、施設併設の食堂を利用してください。
- (5) 研修を受講するのにふさわしい服装で参加してください(ジャージ等はご遠慮ください)。

《事例・介護研究発表会 プログラム》

事例・研究テーマ	発表者
当病院に勤務する介護職員の 5S 活動に関する実態	医療法人和同会 宇部西リハビリテーション病院 ○上村 奈津子
独居の認知症の方との関わり —今の不安な気持ちを聞いて欲しい—	みどり園訪問介護事業所 ○古谷 庸子 養毛 妙子
坐薬に頼らない排便コントロールを目指して	萩市特別養護老人ホーム かがやき ○角屋 春美 植木 秀則
『歩けるようになって家に帰りたい』 —家族と協力して、想いに寄りそって(仮題)—	特別養護老人ホーム 楠園 ○西田 梨香 小川 文子
ケアを通して自分らしさを取り戻す支援への取り組み ～私は猫が好き～	特別養護老人ホーム 寿海荘 ○河田 勝志 横田 年樹
認知症利用者との関わりの中で学んだ事 ～BPSD とチームケア～	済生会貴船福祉センター 特別養護老人ホーム 貴船園 ○江頭 一寿

- ※ 研究テーマ名、発表順は、当日若干変更となる場合がありますので御了承ください。
- ※ 優秀な事例・研究については、「介護学会」や「中国・四国ブロック大会」、「山口県介護保険研究大会」等各発表会へ、本会から推薦いたします。